



平成29年6月5日

富山市  
福祉保健部 保健所保健予防課  
結核・感染症係  
電話 428-1152 (直通)

## 腸管出血性大腸菌（<sup>オー</sup> O157）感染症患者の発生について第2報

平成29年6月2日（金）付けで公表した腸管出血性大腸菌感染症（70歳代女性）の発生（第1報）に伴い、接触者の健康状況調査を実施したところ、本日までに4名の感染を確認したので、次のとおりお知らせします。

### 記

#### 1 患者の発生状況

(1) 患者 第1報患者の同居家族

- ①50歳代 男性                      ②50歳代 女性  
③10歳代 女性（学生）          ④10歳代 男性（学生）

(2) 経緯 6月2日（金）健康状況調査による検便を提出した。

(3) 診断 6月4日（日）腸管出血性大腸菌O157（VT1VT2）感染症と診断した。

(4) 症状 無症状。医療機関の受診を勧奨。

(5) その他 現在のところ、感染源と思われる外食は無し。

#### 2 患者及び感染源調査

(1) 患者の喫食状況調査及び行動調査を実施

(2) 患者の健康状況調査を実施

#### 3 対応

(1) 患者及び接触者に対し衛生教育を実施

(2) 患者自宅等の消毒を指示

#### 4 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況【参考】

別紙のとおり

#### 予防対策について

○食べ物は十分加熱しましょう

特に食肉については、生食を避け、中心部まで十分加熱するようにしましょう

○手洗いと消毒を徹底しましょう（調理の際、食事の際、トイレの後など）

○下痢等の症状がある場合は、速やかに医師の診察を受けましょう

AMAZING TOYAMA

## 【参考】

## 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況（患者数）

	平成 29 年	平成 28 年 同時期延べ数	平成 28 年 総数
	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)
○157	5 (本事例を含む) (5) (本事例を含む)	0 (0)	4 (3)
○26	3 (1)	0 (0)	39* (34)
○145	0 (0)	0 (0)	1 (0)
○121	0 (0)	0 (0)	3* (0)
腸管出血性 大腸菌感染症 計	8 (6)	0 (0)	47 (37)

※○26及び○121の混合感染1名はそれぞれに含む。